

令和4年度第3回富山市入札監視委員会 審議概要

日 時	令和5年1月20日（金）午後1時30分から
場 所	富山市役所議会棟8階 第3委員会室
委 員 （委員数5名） 出 席 5名	委員長 古 田 俊 吉 （富山大学名誉教授） 委 員 大 石 貴 之 （弁護士） 委 員 金 山 睦 美 （税理士） 委 員 佐 藤 綾 子 （富山国際大学教授） 委 員 前 澤 保 （元富山市財務部長）
次 第	1 開会 2 審議 ・富山市の入札・契約手続及び運用状況 ・抽出案件の審議 3 審議結果のまとめ 4 閉会
対 象 期 間	令和4年4月1日から令和4年9月30日まで
抽 出 案 件 （落札率）	18件（対象案件件数 884件） ① 流域関連富山公共下水道新鍛冶川排水区呉羽町地区呉羽苑貯留池築造工事（99.87%） ② 富山公共下水道大山地域汚水中継ポンプ所遠方監視設備機能拡充工事（99.00%） ③ 新水橋幹線配水管富立大橋添架用支持金具設置（第2工区）工事（99.98%） ④ 富山消防署南部出張所及び富山方面団熊野分団器具置場改築主体工事（99.86%） ⑤ 富山方面団熊野分団器具置場解体工事（92.94%） ⑥ 富山市野外教育活動センター五右衛門風呂棟外部改修工事（89.13%） ⑦ 公営住宅下赤江団地高齢者向け改善工事（86.13%） ⑧ まるごとまちごとハザードマップ標識設置工事（98.55%） ⑨ 堀川小泉町一丁目公園再整備工事（97.45%） ⑩ 大泉中学校防球ネット改修工事（92.00%） ⑪ 市有施設定期点検等業務委託（99.71%） ⑫ 狭間橋外4橋塗装塗替設計業務委託（73.74%） ⑬ 放射線技術科 治療計画用CT装置（79.61%） ⑭ 4月分診療材料（100%） ⑮ 中規模ホールの舞台楽器備品購入（96.74%） ⑯ 令和4年度「広報とやま」印刷（99.61%） ⑰ トナー等（リコーカラーレーザプリンタ RICOH SP C750）（97.44%） ⑱ 令和4年度 教育用パソコン等更新賃貸借（リース）（97.44%）
審 議 の 概 要	別紙のとおり
委 員 会 の 意 見	審査対象期間の建設工事、建設コンサルタント業務、物品購入等及び賃貸借に係る入札・契約事務については、概ね適正に行われていたと判断する。

別 紙

審議の概要

審議1 富山市の入札・契約手続及び運用状況

契約制度全般に関する資料について

- I 富山市の物品購入（修繕）及び業務委託等の入札・契約制度
- II 入札・契約事務の改善
- III 指名停止等の運用状況
- IV 入札・契約方式別の件数及び落札率

<質疑>

入札・契約制度において、国や県と同様に単品スライド条項の運用方法を見直したことによる事業者の負担軽減の効果は大きいのですか。また、実際に適用されたケースはありますか。

<回答>

以前は資材価格の増加分を実際の購入価格と購入した時の物価資料の単価を比較し、安い方の単価を用いて変更の対象となる額を算定していたものを、新たな運用方法では購入価格が適当であることが証明できれば実際の購入金額を対象とできるため、事業者の負担は軽減されます。しかし、この単品スライド条項の適用に当たり、（資材の品目毎の増加額が請負契約金額の1%を超えた分を変更契約の対象とできる）1%ルールがあるため、対象となり得る案件は多くないと考えます。実際の適用状況は令和4年11月末時点で相談が1件ありましたが、変更契約には至っていません。

審議2 令和4年度上半期分抽出案件の審議

- ① 案件名：流域関連富山公共下水道新鍛冶川排水区呉羽町地区呉羽苑貯留池築造工事
担当課：上下水道局 下水道課

<説明>

<質疑>

高額な案件にもかかわらず、応札が一者のみでした。その理由についてどのように考えていますか。

<回答>

土木業種のAランク事業者3者によるJV（共同企業体）の結成を入札参加資格の条件として定めていますが、JVを結成するには、構成員となる相手方の事業者2者を探す必要があること（加えて、構成員の事業者ごとに技術者を配置する必要があり、それぞれの事業者が工期や手持工事の進捗等を考慮した結果）等から、JVの結成に至らず、応札者が1者にとどまったものと考えています。

- ② 案件名：富山公共下水道大山地域汚水中継ポンプ所遠方監視設備機能拡充工事
担当課：上下水道局 下水道課

<説明>

<質疑>

この案件は過去に施工した設備の機能拡充工事です。このような関連工事の発注では、元の案件の落札業者が必要な技術を持つ唯一の事業者であることを理由に随意契約となるケースがあると思います。このことについてどのように考えていますか。

<回答>

公平性の観点から言えば、他の事業者も含め競争入札を行うべきだと思いますが、現状はシステムのセキュリティ等技術的な側面や（機能拡充等改修に先んじて行う）調査等に必要な経費の負担を考慮すると、随意契約を締結せざるを得なくなることが多いと思います。しかし、今後は他の事業者も参加できるようなシステムを構築することが求められると考えています。

③ 案件名：新水橋幹線配水管富立大橋添架用支持金具設置（第2工区）工事

担当課：上下水道局 水道課

<説明>

<質疑>

一基の橋の上部工事を県が行い、部分的に市が行う理由はなぜですか。

<回答>

この橋自体は富山県道6号富山立山公園線の一部であるため、県が管理しますが、水道や電気、電気通信などを供給する事業者が道路の一部を利用しています。このような部分についてはそれぞれの事業者が負担します。

④ 案件名：富山消防署南部出張所及び富山方面団熊野分団器具置場改築主体工事

担当課：消防局 総務課

<説明>

<質疑>

2つのJVが応札し、その入札価格の差は20万円です。この落札決定に関し価格以外の要因はありますか。

<回答>

この案件は（価格以外に企業の持つ技術力も評価する）総合評価落札方式ではなく、一般競争入札のため、価格のみの競争で落札者を決定しています。

⑤ 案件名：富山方面団熊野分団器具置場解体工事

担当課：消防局 総務課

<説明>

<質疑>

指名業者10者に対し、5者が辞退していますが、その理由を把握していますか。

<回答>

提出された辞退届では、3者は技術者又は作業員を配置できないなど人員不足が理由でした。残りの2者は理由の記載が無かったため把握していません。

<質疑>

入札に参加した5者のうち、落札できなかった4者の入札価格は予定価格と同額又は近い価格であり差がありません。一方で落札業者はこの4者と比較してかなり低い金額で入札していますが、その理由は分かりますか。

<回答>

事業者が入札価格を積算した結果、利益が少ないなどの理由で入札参加に消極的な場合、辞退すると今後の入札で不利益が生じると考え、落札や入札辞退を避けるため、予定価格に近い金額で入札しているものと推察しています。

<質疑>

入札を辞退することによって、その後の入札で不利益を被ることはありますか。

<p><回答> そのようなことはありません。</p>
<p>⑥ 案件名：富山市野外教育活動センター五右衛門風呂棟外部改修工事 担当課：教育委員会 学校施設課</p>
<p><説明></p>
<p><質疑> 施工場所は山田地域で、落札者は古沢にある事業者です。距離がありますが、指名業者の選定理由に記載されている地理的条件について教えてください。</p>
<p><回答> 指名業者の選定は、業種と設計金額に応じて発注標準という基準に基づき事業者のランクや指名数が決まり、次に案件ごとに設定した選定理由に応じて指名業者を決定します。この入札では、発注標準を満たすよう施工現場から近い距離にある事業者から順に選定したところ、古沢にある事業者まで範囲が広がったものです。</p>
<p>⑦ 案件名：公営住宅下赤江団地高齢者向け改善工事 担当課：建設部 市営住宅課</p>
<p><説明></p>
<p><質疑> 指名業者9者に対し、7者が辞退していますが、その理由を把握していますか。</p>
<p><回答> 提出された辞退届では、5者は技術者を配置できないことが主な理由でした。残りの2者については理由の記載が無いため把握していません。</p>
<p><質疑> 辞退理由の記載を必須とすることは考えていますか。また、指名競争入札では指名業者数にかかわらず、最低2者の応札があれば入札は成立しますが、辞退者が多い場合、競争性の観点から、どのように考えていますか。</p>
<p><回答> 辞退理由の記載を必須とすることについては事業者の負担増などの理由から考えていません。また、辞退者が多く、2者の応札で決定した場合も最低限の競争は行われていると捉えています。しかし、多くの事業者に入札に参加していただき、競争性を確保したいと考えているため、辞退届で多く見られる「技術者を配置できない」という理由に対しては、余裕期間制度の導入や発注見通しの公表頻度を高めることで、事業者が技術者を計画的・効率的に配置できるよう入札・契約制度の改善に努めています。</p>
<p>⑧ 案件名：まるごとまちごとハザードマップ標識設置工事 担当課：建設部 河川整備課</p>
<p><説明></p>
<p><質疑> 指名業者の選定理由にある同種工事の施工実績とは、どのような工事が対象ですか。</p>
<p><回答> 街中に案内標識を設置する工事の実績を対象としました。</p>
<p>⑨ 案件名：堀川小泉町一丁目公園再整備工事 担当課：建設部 公園緑地課</p>

<p><説明></p>
<p><質疑></p> <p>入札した6事業者のうち、1者の入札を無効とした理由を教えてください。</p>
<p><回答></p> <p>公告に記載した入札参加資格のうち、配置技術者について「契約金額が3,500万円以上となる場合は技術者を専任で配置することとし、その配置技術者は、建設業法第7条第2号及び第15号に規定する営業所ごとに専任で配置する技術者（以下、「営業所専任技術者」といい、当該工事の業種以外の業種の営業所専任技術者を含む。）でないこと。」を要件として定めていました。この者の提出した配置予定技術者が、この営業所専任技術者であったため、入札参加資格の要件を満たさないことから、入札を無効としました。</p>
<p>⑩ 案件名：大泉中学校防球ネット改修工事 担当課：教育委員会 学校施設課</p>
<p><説明></p>
<p><質疑></p> <p>入札した3事業者のうち、1者の入札を無効とした理由を教えてください。</p>
<p><回答></p> <p>公告に記載した入札参加資格のうち、施工実績として「平成19年4月1日以降に官公庁発注の鋼構造物工事を元請で施工した実績があること。」を要件として定めていました。提出された書類には業種が「鋼構造物」の工事ではなく、「建築一式」の工事実績が記載されており、その事業者に「鋼構造物」の工事の施工実績はなかったため、入札参加資格の要件を満たさないことから、入札を無効としました。</p>
<p>⑪ 案件名：市有施設定期点検業務委託 担当課：建設部 営繕課</p>
<p><説明></p>
<p><質疑></p> <p>契約の相手方は協同組合で構成員が複数存在しますが、各施設をどの事業者が担当するのか、市は把握していますか。</p>
<p><回答></p> <p>施設単位で把握はしていませんが、協同組合から対象施設の設計者を割り当てるなど、早急に業務を遂行できるよう分担していると聞いています。</p>
<p>⑫ 案件名：狭間橋外4橋塗装塗替設計業務委託 担当課：建設部 道路構造保全対策課</p>
<p><説明></p>
<p><質疑></p> <p>入札した9事業者のうち、1者が失格となった理由を教えてください。</p>
<p><回答></p> <p>この案件には最低制限価格が設定され、この者の入札金額はこれを下回ったため失格としました。最低制限価格は、ダンピング受注を防止し、入札及び契約の適正化を促進するため設定しているものです。なお、最低制限価格の算定に当たっては、予定価格の算出の基礎となった費目ごとの金額に一定の係数を乗じて合算することにより算出しています。</p>

<p>⑬ 案件名：放射線技術科 治療計画用 CT 装置 担当課：病院事業局 契約出納課</p> <p><説明></p>
<p><質疑></p> <p>予定価格と落札価格に大きな開きがありますが、予定価格はどのように算定していますか。</p>
<p><回答></p> <p>メーカー等から見積書を取り、それを基に予算化し予定価格を算定しています。入札結果は、競争原理が働いたものと考えています。</p>
<p>⑭ 案件名：4月分診療材料 担当課：病院事業局 契約出納課</p> <p><説明></p>
<p>質疑なし</p>
<p>⑮ 案件名：中規模ホールの舞台楽器備品購入 担当課：企画管理部 文化国際課</p> <p><説明></p>
<p><質疑></p> <p>グランドピアノ、アップライトピアノの価格はそれぞれ幾らですか。</p>
<p><回答></p> <p>グランドピアノは約1,200万円、アップライトピアノは約110万円です。</p>
<p><質疑></p> <p>ヤマハ製のピアノを機種選定したにもかかわらず、指名した株式会社ヤマハミュージックジャパンは入札を辞退しています。その理由を把握していますか。</p>
<p><回答></p> <p>辞退届に、理由の記載がなかったため把握していません。</p>
<p><質疑></p> <p>ピアノ2台と（演奏用椅子や譜面台等の）その他の備品を一括発注したメリットは何ですか。</p>
<p><回答></p> <p>（一括発注のメリットをこの場で即答することはできませんが、）中規模ホールを整備するに当たり、楽器以外にも様々な備品を調達しなければいけないため、舞台楽器備品を一括で発注した次第です。</p>
<p><質疑></p> <p>予算編成と機種選定委員会の審議の順番はどちらが先ですか。選定する機種によっては、必要とする予算額が大幅に変動すると思われませんか。</p>
<p><回答></p> <p>中規模ホールを整備するに当たり、特別目的会社（SPC）が整備する施設以外の備品については、富山市が2億円の予算で調達することとしています。調達すべき様々な備品がある中で、今回の予算額は音楽関係の備品に配分した結果です。その過程で、音色や維持管理の観点から、調達するピアノを検討しました。</p>
<p>⑯ 案件名：令和4年度「広報とやま」印刷</p>

<p>担当課：企画管理部 広報課</p> <p><説明></p>
<p><質疑></p> <p>令和3年度の受注者は、どの事業者ですか。</p>
<p><回答></p> <p>北日本印刷株式会社です。</p>
<p>⑰ 案件名：トナー等（リコーカラーレーザープリンタ RICOH SP C750）</p> <p>担当課：教育委員会事務局 教育センター</p> <p><説明></p>
<p>質疑なし</p>
<p>⑱ 案件名：令和4年度 教育用パソコン等更新賃貸借（リース）</p> <p>担当課：教育委員会事務局 教育センター</p> <p><説明></p>
<p>質疑なし</p>